

建設産業の魅力発信により、**将来の担い手を確保**

ー建設フェスタや体験学習、現場見学会の開催で若年層向けに建設産業の魅力をPRー

建設産業の役割

建設産業は、地域のインフラ（道路や河川など）の整備や維持管理を支えているとともに、**災害発生時には、現場の最前線で復旧作業を担う**など重要な役割を果たしています。

→「地域の守り手」

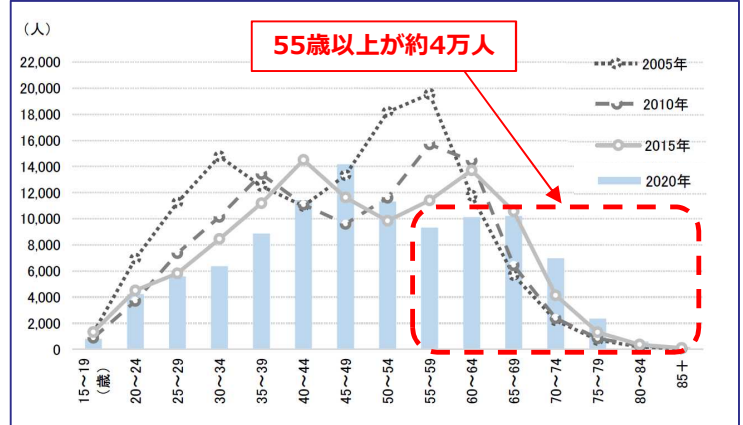


課題

◆県内建設業の就業者数は約10万人(2020年)で**25年間で3割以上減少**

◆55歳以上が全体の約4割を占め、高齢化も進む

→ 将来の担い手の確保が喫緊の課題



▲茨城県の建設業就業者の年齢構成の推移 (国勢調査)

CCI茨城（魅力ある建設事業推進連絡会議）

Charming (=魅力ある)

Constructions (=建設事業)

Identity (=推進連絡会議) の略

CCI茨城は、以下のことを目的に活動しています。

- ①建設事業のイメージアップ
- ②職場環境の改善を図り、建設業が担う社会基盤整備の円滑な推進を図ること

構成団体

(一社) 茨城県建設業協会、(一社) 茨城県造園建設業協会

(一社) 茨城県電設業協会、東日本保証(株)、茨城県土木部

⇒ 茨城県土木部も構成団体として、建設業のイメージアップに取り組んでいます！

将来の担い手の確保に向けた活動

未就学児



建設フェスタ

小学生



親子見学会
出前授業

中学生

体験学習
出前授業



高校生・大学生・専門学校生等

現場見学会
インターンシップ



▼シミュレーターによる
重機操作体験 (建設フェスタ)



▼砂防堰堤モデル実験の
出前講座 (中学生)



▼鉄筋組立の体験学習
(中学生)



▼現場測量の体験学習
(高校生)



▼(仮)上曽トンネル
現場見学会



未就学児～高校生・大学生・専門学校生などに建設産業の魅力をPRして、
建設業における将来の担い手を確保 !!